

専門医制度委員会・施設認定委員会からのお知らせ 「COVID-19 感染症流行に伴う 2022 年度（令和 4 年度）の 施設認定（更新・新規）に関する対応」

2020 年初頭からの国内 COVID-19 感染症流行に伴う手術制限等の影響をふまえ、
今年度は以下の通り対応する。

【認定・教育関連施設更新手続き】 6 月 10 日締め切り

- 更新施設は、過去 3 年間の症例カウント期間に 2020-2021 年を含む場合は、
カウント期間を 4 年として 3 で除して平均の値で評価する。

【認定・教育関連施設新規手続き】 6 月 10 日締め切り

- 新規施設は、2020-2021 年が過去 3 年間の症例カウント期間に入る場合は、
カウント期間を 4 年として 3 で除して平均の値で評価する。

【年次報告提出】 6 月 10 日締め切り

- 通常通りの年次報告をしていただく。

なお COVID-19 感染症流行が持続し、2022 年も手術制限等の影響が見込まれる場合には 2023 年の施設認定に関しても緩和措置を検討する。

専門医各種申請における COVID-19 感染症流行への対応について（2022 年） 【専門医および指導医の新規申請・更新申請】

COVID-19 感染症流行に伴う手術制限等の影響をふまえ、以下の通り対応する（詳細は本年 7 月にホームページに掲載の予定）。

1) 専門医新規申請・指導医新規申請

特別な措置は講じない。

2) 専門医更新（指導医更新）

2022 年更新申請予定の会員のうち COVID-19 感染症流行に伴う手術制限等が原因で更新に必要な手術件数が不足し、2022 年の手術症例を追加すれば更新可能となることが見込まれる場合にのみ、以下の救済措置を講じる。

1. 申請者は 2022 年の通常の更新申請の手順通り、2017-2021 年の 5 年分の手術症例を含めて仮申請を行う。委員会にて仮審査を行い、救済を認められた会員については現在の認定期間を一年延長する（2023 年末までの 6 年間）。
2. 仮審査を通過した申請者は 2023 年更新審査の際に 2022 年分の追加症例を提出し、委員会にて本審査を行う。

以上